第２号様式（第２条関係）

誓 約 書

公益財団法人東京観光財団　理事長 殿

インバウンド対応力強化支援補助金（外国人旅行者の受入対応の強化）交付要領（以下「要領」という。）第２条の規定に基づく補助金等の交付の申請を行うに当たり、当該申請により補助金等の交付を受けようとする者（法人その他の団体にあっては、代表者、役員又は使用人その他の従業員若しくは構成員を含む。）が東京都暴力団排除条例第２条第２号に規定する暴力団、同条第３号に規定する暴力団員又は同条第４号に規定する暴力団関係者（以下「暴力団員等」という。）に該当せず、かつ将来にわたっても該当しないこと及びインバウンド対応力強化支援補助金交付要綱第３条第２項第３号から第８号に該当しないことをここに誓約いたします。

また、この誓約に違反又は相違があり、要領第14条の規定により補助金等の交付の決定の取消しを受けた場合において、要領第15条の規定に基づき返還を命じられたときは、これに異議なく応じることを誓約いたします。

あわせて、理事長が必要と認めた場合には、暴力団員等であるか否かの確認のため、警視庁等へ照会がなされることに同意いたします。

　　　　年　　月　　日

住 所

登録印

（実印）

氏 名

※ 法人その他の団体にあっては、主たる事務所の所在地、名称

及び代表者の氏名を記入すること。

＊　この誓約書における「暴力団関係者」とは、以下の者をいう。

 ・ 暴力団又は暴力団員が実質的に経営を支配する法人等に所属する者

 ・ 暴力団員を雇用している者

 ・ 暴力団又は暴力団員を不当に利用していると認められる者

 ・ 暴力団の維持、運営に協力し、又は関与していると認められる者

 ・ 暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有していると認められる者